

平成27年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	地域の明日を考える講演会	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	企画部
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	展示会、〇〇ショー	

1. 事業目的

本事業は、北陸地域の社会資本整備や地域づくりに関連する新たな視点や考え方、地域住民にとって参考となる情報を広く提供し、北陸地域の社会資本整備や地域づくり活動に関わる人々の交流と連携を促進する場として、様々なネットワークの形成・強化・拡大を推進し、影響力を持つ内外のオピニオンリーダー層との情報交換・連携強化の場をつくることによって、地域の活力の増進や活性化に寄与するものである。

2. 事業実施体制

主催：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

事業目的を踏まえ、新たな国土形成計画及び今後の国土のあり方などや今後の新潟・北陸の地域づくりについて、助言・提言できる専門家・研究者によるフォーラムを実施した。

日時：平成28年2月10日(水) 14:00~16:30

場所：ホテルラングウッド新潟

プログラム：

- ・講演：「新たな国土形成計画で日本はどう変わるか」
講師：家田 仁(東京大学大学院工学系研究科教授)
- ・パネルディスカッション：「これからの新潟・北陸の地域づくりを考える」
コーディネーター：家田 仁
パネラー：大串 葉子(新潟大学経済学部准教授)
パネラー：新井 洋史(環日本海経済研究所調査研究部長)

参加者：150名

* 建設コンサルタンツ協会CPDプログラム登録

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

講演では、新たな国土形成計画の考え方とポイント、新潟・北陸の地域づくりへの提言、パネルでは「対流促進型国土」とこれからの地域づくり、グローバルネットワークの形成と新潟の関わりについて話題提供がされ、新潟・北陸の目指すべき地域づくりの方向性や戦略等について議論いただいた。
参加者のアンケートでは約9割が内容を「有意義」と評価し、タイムリーな話題で構成した本フォーラムの開催効果が認められた。

地域の明日を考えるフォーラム 参加無料

新たな国土形成計画と 新潟・北陸の地域づくり

■日時 平成28年2月10日(水) 14:00~16:30
■会場 ホテルラングウッド新潟 4F(越後)
新潟市中央区霞口1-1(新潟駅南口裏橋)
■募集 150名(先着) ※平成28年1月29日(金)締切
※定員に達し、次年度募集を締め切らせていただきます。

プログラム 14:00 開会(受付13:30~)

14:05 講演
「新たな国土形成計画で日本はどう変わるか(仮)」
講師 家田 仁 (東京大学大学院工学系研究科教授、筑波大学大学院工学研究科教授)
新たな国土形成計画の考え方とポイント(対流促進型国土計画、太平洋日本海2回対流圏等)についてご講演いただきます。これからの国土形成計画の理解を深めることに加え、新潟・北陸の地域づくりの方向性についてご講演いただきます。

14:50 パネルディスカッション
「これからの新潟・北陸の地域づくりを考える(仮)」
コーディネーター 家田 仁
パネラー 大串 葉子 (新潟大学経済学部准教授)
パネラー 新井 洋史 (環日本海経済研究所調査研究部長)

今後の国土づくりの方向性を踏まえながら、新潟県、東北道、富山県の中核的役割の地域であり、また北東アジアへのゲートウェイや日本を代表する農業国といった特色を有する「新潟県」に焦点を当てた可能性や課題、地域づくり戦略等についてご講演いただきます。

講師をご希望の方は、裏面の申込書にご記入のうえ、お申し込みください。

主催：(一社)北陸地域づくり協会

告知チラシ



← 講演
↓ パネルディスカッション

会場の様子